

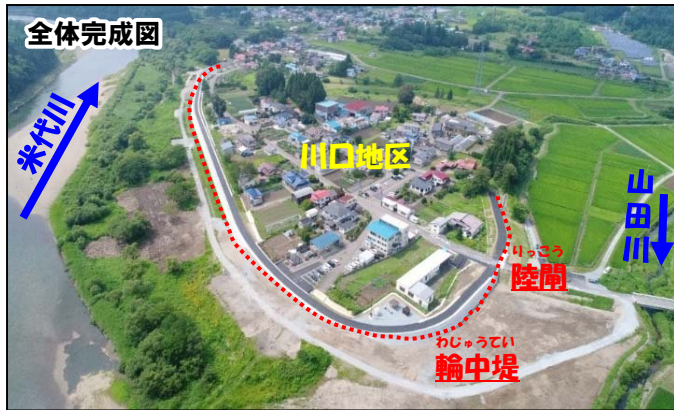
鷹巣出張所ニュース



第155号 令和元年9月30日発行
能代河川国道事務所 鷹巣出張所
秋田県北秋田市綴子字柳中9-1
☎0186-62-1226

当出張所では、北秋田市今泉～大館市比内町扇田の米代川の35.9km・支川小猿部川1.8kmを管理しています

水害から地域を守る！大館市川口地区堤防整備工事完成



大館市川口地区は平成25年8月の豪雨による米代川の氾濫で、家屋等の浸水や道路が冠水し避難に支障を来すなどの被害がありました。(写真-①)

度重なる水害と、地元自治会の治水対策要望もあり平成28年度から堤防整備工事に着手し、令和元年7月山田川合流点付近から集落を囲む、延長732m、高さ最大7mの【輪中堤】が完成しました。(写真-②)

また、堤防と市道の交差部には【陸開】(ゲート)を設置し、洪水時には水が流れ込まないように陸開を閉めることで集落を守ります。(写真-③)



写真-①

平成25年8月洪水の状況



写真-②

集落を取り囲む輪中堤



写真-③

洪水時、ここで陸開を閉める

集落側からの陸開(通常の全開時)



? 陸開ってなに?

堤防を切って設けられた開閉可能な門扉のことです。通常時は車両や人の通行のために開いていますが河川の増水時にはゲートを閉めて堤防としての役割を果たします。

施工期間中は、近隣住民の方々や通勤等で施工箇所付近道路を利用された方々には大変ご不便をおかけしました。ご協力ありがとうございました。



最先端技術を体験！ 高校生がインターンシップに訪れました

9月3日(火)から5日(木)、秋田県立能代工業高校2年生2名がインターンシップ(就業体験技術実習)が行われました。鷹巣出張所には4日(水)に訪れ、出張所の主な仕事(河川管理など)について学んだ後、現在施工中の現場を見学・体験していただきました。



工事内容について説明



実際にドローン进行操作

❖ 今回の経験が進路選択の参考になれば幸いです ❖

米代川 豆知識 vol.3

～怖い水害のお話～

米代川はこれまで幾多の洪水被害を受けてきました。1972年(昭和47年)7月、秋田県北部を中心に大雨が降りました。この洪水は戦後最大規模の大洪水で家屋被害10,951戸など甚大な被害が発生しました。

1972年(昭和47年)7月洪水



能代市ニツ井町付近

今の季節は梅雨前線や秋雨前線が発生するため雨がたくさん降ることが予想されます。

日頃から防災への備えをしましょう。

